

歳

時

記



(写真提供：潮来町商工観光課)

文月 潮来 延方相撲

寛文12年(1672)7月、江戸幕府の裁決により長く続いた領地紛争に勝訴した延方の村民は、翌年「勝ち相撲」を鹿島吉田神社に奉納しました。これが延方相撲のはじまりと言われています。

祭りの性格も現在では豊作と子どもの成長とを祈願するものとなりましたが、相撲は今日も古式にのっとって行われます。

最大の見所は稚児たちによる「花相撲」です。腹かけ、半纏、花笠に化粧回しを身に付けたこどもたちは父親の肩車で神社にやってきます。土俵に上がった豆力士の一挙手一投足は見物客の笑いを誘い、歓声はいやが上にも高まります。

期日：7月23日

場所：潮来町延方、鹿島吉田神社

(JR鹿島線延方駅下車徒歩5分)

さ

い

じ

き